☆公開されている希少難病データベースを用いた研究開発候補疾患選択のポイントとは?

オーファンドラッグ開発における

1名分料金で 2人目無料

情報収集ノウハウと疾患選択基準

【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

セミナーURL https://www.rdsc.co.jp/seminar/250156

◆日時:2026年2月24日(火)13:00~16:00

【アーカイブ配信:2/25~3/6(何度でも受講可能)】

- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03 - 5857 - 4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:希少疾患連絡会 大倉 政宏 氏【元武田薬品工業(株)】

【取得できる知識】

1.創薬の原点とは

2-2 EMAにおける新薬承認 2021~

- 希少難病情報収集ノウハウ 研究開発に見合う疾患選択のノウハウ 希少難病の研究開発投資効率の他疾患との比較
 - 9-4 NICEによる希少疾患およびウルトラ希少疾患薬価の費用対効果分析

2-3 2026年~2028におけるオーファン薬売上予測

2.大手製薬企業も希少癌と希少疾患にフォーカス

(企業・領域)(癌以外)(内資本企業・癌以外)

2-4 日本製薬企業のオーファン取得数

2-1 FDAにおける新薬承認 2020~

- 3.製薬産業ビジネス環境
- 4.希少難病薬の研究開発およびビジネス環境
- 4-1 なぜ、国内製薬企業研究者は希少難病を研究出来なかったのか?
- 4-2 なぜ、国内製薬企業では希少難病研究開発が主要となれないか?
- 4-3 適応拡大の必要性 4-4 求められる治療の有効性 4-5 対象疾患の患者数:
- 5.製薬企業における生産性の低下
- 6.2000年代に時価総額を大幅に増大させた製薬企業
- 6-1 希少難病薬を手がけている企業が成長
- 6-2 何故、国内製薬企業では希少難病研究開発が主要となれないか?
- 7.FDAが2013年に承認した一般新薬の売上予測開発コスト、

患者有病率それらの相関

8.FDAが2013年に承認したOrphan diseaseの新薬の売上予測、

開発コスト、患者有病率

9.希少疾患指定薬と通常疾患の開発成功確率の比較

9-1 希少疾患指定を受けた品目の成功確率は高い

- 9-2 適応拡大の必要性
- 9-3 求められる治療の有効性
- 9-5 対象疾患の患者数
- 10.希少難病薬成否の要点(どのモダリティーを選択するか?)
- 10-1 国内における臨床治験登録例
- 10-2 遺伝子治療治験の疾患領域
- 10-3 核酸医薬の売上
- 10-4 製薬企業の医薬品市場では、

2015年以降癌・免疫領域が著しい伸長を示している

- 10-5 遺伝性希少難病には、免疫系不全と癌を多発する家系・疾患が存在する 10-6 Orphanetから入手可能な疾患情報例
- 11.国内製薬企業の大半が獲得できていない環境・情報とは
- 11-1 日本は医療後進国になった
- 11-2 国内の希少難病情報
- 11-3 Orphanetに収録している6991件の希少疾患の解析結果
- 11-4 Orphanetから入手可能な疾患情報例 11-5 第三者提供の現状について
- 11-6 希少難病の選択調査計画の概要
- 11-7 国内希少難病薬ドラッグロスを如何に解決し、ビジネスチャンスとするか?
- 12.デジタルヘルスの勃興

(ヘルスケアマネージメントのみならず、希少疾患にも)

- 13.更なる研究開発の効率化・迅速化への患者中心主義の重要性
- 14.製薬企業・バイオ/デジタルヘルスベンチャーと

ユーザーを繋げるプログラムの紹介

⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。 ZOOM WEBセミナーのはじめかた(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。 ・お申込み後、接続テスト用のURL(https://zoom.us/test)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- 資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『オーファンドラッグ【WEBセミナー】』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ>※いずれかにチェックしてください

会社•大学				●でミナーの支護甲込みについく	
住 所	Ŧ			必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をい	
電話番号		FAX		たします。受講用URLは後日お送りいたします。 す。 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的	
お名前	所属•役	職	E-Mail	にお受けしておりませんので、ご都合により出 席できなくなった場合は代理の方がご出席く	
1				ができない。	
2				お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
		I		 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。	

□Eメール



会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

株式会社R&D支援センター

□ 郵送

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) https://www.rdsc.co.jp/